

【得点経過】

			→田和学院	
90				
80				
70				
60			and the same	
50			1	
40				
30				
20	***			
10		-		
0	8	16	24	32

-									
大会名	東日本大震災復興支援平成24年度全国中学校体育大会第42回全国中学校 バスケットボール大会								
会場	さいたま市記念総合体育館								
日 時	平成2	4年8月	22 E	(水)	10:50				
コート	С	コート	第	第2試合					
カテゴリー	女	子	予選0	選0リーグ					
主審	Ž	兵本 作	‡	(北海道)					
副審	草	野伸	明	(東京都)					
Team A		_			Team B				
		17 1st	10						
昭和学院	77	18 2nd 19 3rd		48	鹿児島純心女子				
(千葉県)		23 4th	13		(鹿児島県)				
		OT)						

【BOXスコア】

Te	am A	昭和学院									
番号	選	手	名	前		出場	得点	3 P	2 P	FΤ	反則
4	小	野尾	梨	紗		×	17	1	6	2	2
5	H	1代	陽	香		×	8	2	1	0	2
6	赤穂	. 7)ま	わり		×	26	0	11	4	2
7		小島	彩			×	10	0	4	2	0
8	佐	々木	実	莉		×	14	0	6	2	3
9	白	石	依瓘	奈		DNP	2	0	1	0	0
10	Щ	添	佳奈	美		DNP	0	0	0	0	0
11		俗	美:	玖		DNP	0	0	0	0	0
12	関	島	果	步		DNP	0	0	0	0	0
13	杉	本	海	風		DNP	0	0	0	0	0
14	植	草	友:	貴		DNP	0	0	0	0	0
15	稲	生	麻	友		DNP	0	0	0	0	0
16	吉	尺	衣芙	季		DNP	0	0	0	0	0
17	Ц	1下	莉	世		DNP	0	0	0	0	0
18	佐	々木	津	夏		DNP	0	0	0	0	0
監督	一関 智子									0	
コーチ	0									0	
	合			計			77	3	29	10	9

Te	am	В	鹿児島純心女子									
番号		選	手	名	前		出場	得点	3 P	2 P	FΤ	反則
4		中	Щ	彩	奈		×	15	0	7	1	3
5		竹	中	彩	絵		×	3	1	0	0	2
6		j	迫	衣里	1		×	12	0	6	0	0
7		百	技	眞美	⋛子		×	3	0	1	1	3
8		白	石	翔-	子		/	4	0	2	0	1
9		中	村	百:	花		×	7	1	2	0	1
10		杉	元	今日	烪		/	0	0	0	0	1
11		Ţ	東	彩花	3		/	0	0	0	0	1
12		窪	田	夏	帆		/	0	0	0	0	0
13		楫	Ш	紗:	季		/	2	0	1	0	0
14		山	甫	ちな	こみ		/	0	0	0	0	0
15		永	井	美□	帆		/	0	0	0	0	1
16		百	技	もも	,子		/	0	0	0	0	0
17		有	村	萌	花		/	2	0	1	0	0
18		止	下	彩	t		/	0	0	0	0	0
監督		前	竹田 孝一								0	
コーチ		小	園 裕之							0		
		合			計			48	2	20	2	13

【戦評】

関東ブロック代表昭和学院(千葉)と九州ブロック代表鹿児島純心女子(鹿児島)の対戦。10は両チームともハーフコートマンツーマンDefでスタート。昭和は#6のインサイドプレイ,リバウンドシュートで得点をあげていく。純心女子はミドルシュートや素早い1対1で攻めていくがなかなかシュートが決まらず、10は17-10で昭和が7点リードする。20は純心女子の素早い0ffから#6が2連続シュートを決め2点差までつめる。Defはインサイドを中心に激しく粘るが、昭和の#6,8を抑えきれず、点差が広がっていく。35-25と昭和が10点をリードして前半を終えた。

3Qも昭和の流れは止まらず、Defをオールコートマンツーマンにかえ、#6がDefリバウンドを取りリズムをつくる。Offはパスを回しながら、#5の3Pシュートで一気に点差を広げる。純心女子も#6,8のドライブシュートやアウトシュートを決めていき必死に粘る。54-35と昭和の19点のリードで3Qが終了。4Q、昭和の#8,6のジャンプシュートが続き点差はどんどん広がる。純心女子は、#6の1対1のシュートを確実に決めていくが、昭和は落ち着いてパスを回しながらゲームを作っていく。4Qになり疲れが見え始めた純心女子は13点に留まり、反撃もここまでとなった。77-48で昭和が勝利を収めた。

【戦評記入者】

加藤 麻美子